京城版

〝味〟に譽れの赤紙
本町署管内の六十軒を指定
愛國日に『兵士の食堂』

愛國日にもこの看板のある食堂は開店いたします……防報京城師團報道部大久保少佐の指導によつて名譽ある兵士の食堂として指定された本町署管内食堂六十軒は二十七日午後二時半から本町署武道館に集合して打合會を催したが、指導食堂主人一同感激の中に職業報國を誓つて左の通りの申合せ事項を決定した

一、兵隊さんには盛澤山でサービスすると

一、愛國日は休業せず、兵隊さんだけには三十錢以上の料理を出してよろしい

一、衛生に注意してお酒は出さないと

一、指定食堂者は特定の看板を掲げると

等で十月一日から一齊に實行することとなつた、現在本町署管内食堂配給統制組合員は二百六十軒となつてゐるが、その中で日頃から最も衛生的でサービスのよろしい六十軒の優秀な店が京城師團の名譽ある指命をうけたわけである組合長本城屋本吉兵次郎氏は語る

名譽なことです、以前から何か兵隊さんにお盡ししたいと思つてゐる矢先、こんな御指定をうけたのですからこれから六十名の組合員は總立ちとなつて兵隊さんを味の方から慰問して上げることができます【寫眞＝愛國日に兵士の食堂としてお目見得する指定食堂の看板】

防訓指導打合會

全國一齊に行はれる防空訓練を前に西○出張所では廿七日午後二時から町指導員、區長、班長への防空知識を普及に關し十五ケ町總代の指導方針打合會を開いた

困却の勇士救ふ
本町署に咲いた警官の華

〝困つた時は〝お互さま〟と兵士と巡査さんの結ぶ美はしい人情美談

内地某學校へ入學の重い使命を帶びた咸興部隊勇士の一行は廿五日朝京城へ途中下車した、勇士の一人平井源五兵長は多忙な旅行のひとときを三中井百貨店で買物中〝街の御案内をしませう〟と現れた見知らぬ男に案内され見物中汽車の發車時間は迫り内地紙幣へ圓の兩替に困つてゐると件の男が〝私が兩替して上げませう〟と現金を受取つた儘姿を晦ました、平井兵長は京城驛に駈けつけ折よく來合はせた本町署衛生係橋本春治巡査（二九）に事情を訴へたところいたく同情した橋本巡査は自動車で三中井に取つて返したが犯人はすでに姿を消して見當らない、驛頭には刻々に迫る發車の時間に焦燥する勇士の姿、橋本巡査は意を決し方々から借り集めた三十圓持をつて驛頭に駈けつけ正に發車せんとする車窓の勇士に手渡した、感激の兵士はしばらく無言……この劇的なシーンに人々は賞讃の言葉を惜まなかつた【寫眞＝橋本春治巡査】

特設防護團訓練

永登浦署管下府域各會社工場、學校特設防護團の指導訓練は今まで屢々實施した染研及び綜合訓練の成績に鑑み再檢討を加へ急速な改善進歩を促して實戰的防空陣容の強化整備に拍車を掛けるべく總指揮官松下署長鈴木警防團長の下に各分團長、副分團長警察主任を以て現示指導班を編成し六ケ班に分れ受持區域の學校會社工場廿二ケ所で警防、消防、防毒、避難、救護の綜合指導訓練を敢行し多大な效果を收め有時即應の實戰的士氣を鼓吹した

國語講習會開く

崇仁新設町の國語講習會開講式は廿七日午後一時から同町幼稚園で行はれた

巨額の貸金棒引
〝節約せよ〟と債務者に餞

情の債權者

借金に喘ぐ貧困者を更生させた債權者の佳話……橋南町一ノ三三金川化春氏は數年前反物屋を經營してゐた頃の掛賣代金など六萬圓があつたが最近反物屋を讓渡したのを機會に數十名の債務者を自宅に招いて晩餐會を開きその席上で債務者個人々々の借用證書を返しながら〝二度と身に餘る借金をしないやうに熱心に働いて下さい〟と國民皆勞運動を激勵して貸金全額を棒引したので債務者一同は感激に溢れる涙を見せながら同氏の前に節儉節約することを誓ひ借金のドン底から光明なる更生の道に發足してゐる

時局認識講習會

上道町會では廿六日午後一時半から町會事務所裏の常會集合場所野外廣場に各區各班長並に指導幹部を招集し臨戰體制下における時局認識を徹底して總力翼贊の銃後報國に町民擧つて挺身するやう講師金井寶總務部長の時局認識講習會を開いた

秤の目盛りにご注意
惡德商人封じの買物戰法

鑛ら價格の統制をはかつても秤の目盛を誤魔化す惡德商人があつてはと總督府殖産局度量衡所、道產業課、府總務課が協力の下に廿六日から六日間に亘り京城西大門署裏庭に出張、同署管内七百餘軒に及ぶ大小商店から秤を持參させ細密な檢査を行つてゐるが初日の廿六日午前中だけでも八十餘個の不良の秤を發見、直ちに使用を禁止した、これ等は分銅が狂つて平氣で使ひ十匁乃至廿匁と量目を誤魔化してゐたもので係員はこれら奸商輩の撲滅を期するには購買者である各家庭の人々が物を買ふ際商人任せにはせず秤の目盛りに注意するとが肝腎です」と係員は各家庭の注意を喚起して語つた

淑明高女保護者會

淑明町淑明高等女學校では廿六日午前九時から四年生の學父兄、四十餘人を集め保護者會を開き、卒業後の志望とか、將來の希望に對して受持先生との相談があつたが大部は學校選擇で主に花嫁の準備をする家政科と學科の志望者であつた【寫眞＝保護者會】

片言交りで朝の挨拶
彌生町女青隊の國語會上達

去る十六日から彌生町半島人側婦人組合で開いた〝國語講習會〟のその後の成績を同組合事務所に訊ねると

素晴らしい上達ぶりです、みんな熱心にやつてゐますよ、もう朝晩の一通りの挨拶からちよつとした會話なら出來る迄になつたですよ……

と我事のやうに喜ぶニコ〳〵顔の組合長の竹内さん……なる程會場の講堂を覗くときつしり詰かけた百七十の女子青年隊員達が赤や緑、青、黄、色とり〴〵のチヨゴリとチマが行儀よく並んで熱心に先生の李明來さんの先唱に耳を澄まし黑い瞳を輝かしてゐる

ソラ、ネコ、ネギ、ニンニク……

先生に指命された紫色のチヨゴリがつと起つて綺麗な齒並がすらすらとよどみのない美しいソプラノで讀み上げる

家に歸つてからも暇がありさへすれば本を出して讀み書きの練習です、覺えも早いので後一月もすれば相當なところまでゆけると思ひますが、皇民としてのはつきりした自覺を持たせるには何としても早急に彼女達に國語を覺え込ませるのが何よりも急務なのですから……いやア國語を覺え込んだ時の彼女達を思ふと今から樂しみで……

竹内さんは嬉しさうだ、敎へる先生も一生懸命なら敎はる彼女達も必死だ、この講習に多大の關心をもつてゐる龍山署の松山主任もひよつこり姿を現しその上達ぶりに嬉しさうに獨りうなづきながら〝しつかり覺えるんだぞ〟とちよつぴり親心を覗かせて激勵する、彼女達よ、しつかり覺えてお國のために盡して下さい

官廳の愛國日行事延期

十月一日は始政記念日とし各官廳では恒例による記念行事のため例月の愛國日行事は行はず、翌二日に延期することとなつた、一般町會關係は從前通り一日をもつて愛國日とすることに變りはない

生活費を節約
第一線へ慰問袋

新設町六金應俊氏は廿六日慰問袋十個を町會へ持込んで恤兵手續をとつた、同氏は生活費を節約しながら貯へてゐたが、第一線で働いてゐる皇軍勇士に感謝に堪へず、

永登浦神祠
石の鳥居寄進

永登浦神明神祠は認められて行く敬神思想を反映して毎日參詣人が跡を絶たぬ神賑ひを呈してゐるが永登浦町四二一岩下秀三氏は同境内二の鳥居が朽ちてゐるのを遺憾とし改築費千五百圓を寄附し、高さ約十五尺の立派な花崗岩鳥居を寄進することになり二十七日道の許可も出たので直ぐさま着工にかかり來る十月同神祠の大祭までには竣工する運びになつてゐる

女子の夜間自轉車練習嚴禁

夜間女子の自轉車練習は罷りならぬと鍾路署保安係では警告してゐる、最近府内の各處で婦女子達が夜間路上で自轉車練習を盛んに行つてゐるが、中には男子と相乘等男しくなり行動をなすものがゐるので今後時局の國民性に反する者に對しては嚴重な取締をすることになつたが、健全なる體育と時局精神に從つて機械化部隊の養成等その他必要とするものは早朝學校の運動場か空地を利用して欲しいと同署では警告し

皆勞へ起上つた街
街の清掃に覆面四人組

街の清掃は僕等の手で…と人知れず街路を每朝の如く掃清める覆面の青年隊員が漸く附近の人々に發見されて大いに感激されてゐる…といふ話—北米倉町十三義泰洋行社員住友豐君（二）は青年隊が結成されて以來大いに張り切つて約三ケ月前から每朝五時に起床同店員四名と語り合せて附近の大道路とこれも附近にある日の相好を〔京城青年隊西大門分隊では〕……が、每朝缺かさぬその義擧に附近ではその主を探ねてみると同君の奉仕とわかつたところが當の義泰洋行側では主友君と同志四人のほかは誰も知らず、同店主人は道理でこの頃店の前がよく滅ると思ひましたが、さうでしたか感心な奴です

寄宿舍改造工事に勤勞

竹添町向上女子實業學校では、生徒の下宿觀念化と寮監的統制を強化するため學校構内の建物（一〇五坪）を買入れ寄宿舍に改造することとなつたが、同校生五百名は大工さんと一緒に汗だく〳〵で每日各組交替に我々の寄宿舍建設工事に勵んでゐる

西界青年隊起つ

先づ街の清掃から

望遠町會では廿一日區、班長の申合によつて國民皆勞は先づ清潔から始めようと、早速翌日から每朝六時に集合、各班に分れて近所の道路と河川の清掃を始め出した

年部を設け、時局に即應一路その使命に邁進中であつたが、今回國民皆勞の趣意に則り、驛頭を始め常會場の清掃、或は町內掲示板の手入れ等々純心な少年の心に臨戰の決意も固く汗の奉仕を續けてゐる

黃塵も當りまへ
塵箱もない商店五十

〝保健都市〟建設から見て京城切つての黃塵の街として當局を惱ましてゐた京城驛裏一帶の蓬萊町二丁目に立並ぶ五十餘軒の商店街が所轄西大門署衛生係の肝煎りで急轉清潔で明朗な街と化した、茂松衛生主任が廿六日係官を動員、現場附近を調べると五十餘軒の商店が殆んでありながら塵箱一つ備へてなく、馬車やバス等頻繁な交通量のため黃塵濛々として目も當てられない始末だ、早速前記五十餘軒の店舖主を集めて訓示を與へ〝皆勞精神〟でお互の町を綺麗にしようと指導、廿七日から撒水車を設け各戶が費用を分擔する外、戶別的に塵箱を備へ街の美化を圖ることを約した

時局を喰ふ

時局柄銅、眞鍮の使用制限法令を蔑ろにし二人を雇ひ府内各所から銅眞鍮屑を買ひ集めて食器、匙等を密造販賣して暴利を貪る不屆者が二十六日永登浦署經濟係平山特務に檢擧された、違反者は蓬萊町四丁目二八二鄭鎭龍（三）と堂山町二五李三山（三）の二名で取押へた密製品は食器十三個、匙二百五十餘點に達し嚴重取調べの上處罰されることになつてゐる

電車に刎ねらる

府外弘濟外里○○は廿七日朝八時頃義州通一ノ一先を通行中、京城驛發西大門行京電第九十七號＝運轉手韓東守（三）＝に刎ねられ右腕に全治三週間の負傷をした

運・動・會・だ・よ・り

新橋町總督府濟生院盲啞部では卅日午前九時から校庭で秋季運動會を行ふ

獻金手帖

蓬萊町一ノ一五七米澤清三氏は長男忠明に際し金百圓也を國防獻金として廿七日本社に寄託した▲明水台町第十區愛國班一同はこの程約二日間に亘り廢品を回收しその賣却代金七圓七十三錢を國防獻金として本社に寄託した▲黑石町八八明水台町國防婦人分會員金川貞子さんは小遣を節約貯蓄したる金五圓を國防獻金として本社に寄託▲黑石町三五明水台町會第一區第一愛國班長西宮世元さんは金二圓を國防獻金として同○本社へ

十字路

◇……國民皆勞運動の中に秋の競馬は繰ひろげられて行く、天高く馬肥ゆる秋だ、懷ろの肥えた人も相當にあつたことだらう

◇……だがその競馬場に皮肉な風景が點出、馬場の中央では今を盛りと生ひ茂る畑の中で汗の鍬を握る人達が周圍を走る馬共には目もくれず、一心に秋の收穫にいそしんでゐる

◇……さて目を轉じて競馬場內を眺めれば今日の大穴は如何にと固唾を呑んだ〝若者〟が勞働も打忘れて氣負ひ立つ姿

◇……こんな風景が競馬開始となれば每年數萬の觀衆の前に展開してゐる

歌はぬ勝利 (13)
山中峯太郎【作】
高木清【畫】

異變來る（一）

篤は、性格も體つきも顏だちまで、父には似ずに、亡くなつた祖父に似てゐる、と、兩親からいはれてゐる。全體が丸く横に肥つてゐて福々しい感じの、顏も下ぶくれの丸い肥が、今も開襟シヤツの上に、ふくよかに二重にくゝれてゐて、黑ズボンの太い足を組みあはせたまゝ、ドカリと椅子にもたれてゐる姿勢が、たくましくもまた樂天的に見える。事實、伸びくと朗かに樂天家の兄なので、負けぎらひの公子も、一度だつて喧嘩などしたことがない。何か眞劍になつていひだしても、わけなく笑ひ飛ばされるからだつた。

この兄の篤が、今は然し、妙にむつかしい顏つきになつてゐる。大きな膝の上に何か書類らしいものをひろげて、うつむきながら讀んでゐる、その應へ、母の禮子夫人が、スリツパの音もたてずに廻つて行くと、長椅子の端へ腰をおろすなり、

「こゝへいらつしやい、公子さん……」

さゝやいていふのが、急にお母さまらしい親しさで、公子の胸にしみ入つた。

「はい、……」

親身な氣もちで云はれると、われながら急に從順になる公子は、お母さまのそばへ並んで長椅子へソツと腰をかけた。

眞中の丸テーブルに、今さき父と毛利大佐が話してゐたらしい、紅茶の道具と菓子皿と灰皿などがまだ片づけられずに散らばつてゐる。——どうしてお兄さまがお見送りに出なかつたのだらう。公子だつて、けれども——家の中に今日何か只でない事が起きてゐる。之も目の前に、わからない一つたりの氣はひの敏なことだけは、敏捷に今さきから直感してゐた。

この感ひが、ムラ〳〵とこみあげてきて、兄の讀んでゐる書類らしいものを、公子は横から、いきなりのぞいて見た。

——タイプライターで、一面に靑く打たれてゐる。

一、資本　金六百萬圓、全額拂込濟

一、製造品目

タツプ類各種

ダイス類各種

リーマー類各種

カツター類各種

ゲーヂ類各種

其他、工具類一式

一、工業所有權

表面硬化耐水鍍金タツプ

顯微鏡　一組（四十五箇）

高度計　七基

—まだ〳〵讀んでゐる、わからないものだらけだわ。いよ〳〵解らなく面倒くさくなつて、公子は、

「お兄さま、何なの、それ」

訊くのと同時に、兄の篤が吸鳴りだした。

「默れ、お父さまの社がつぶれるんだ」

——お父さまの社のことにちがひない。でも、まるで、わからないわ。

公子が讀みながら、さう思つて眉をしかめた時、兄の篤は、そのページを太い指さきで、はぐつてしまつた。

すると、新しいページに、

一、機械及試驗器具

機械

旋盤　四三四台

ミーリング　四九台

グラインダー　一〇五台

ハクソマシン　七台

ボール盤　二一台

ターレツトレース　四九台

セーパー　二一台

自動給油式大型金切鋸機　七台

測定器

メザアリングブロツク

商業登記公告

〔商業登記公告 — 細字判讀困難〕

長沙一角に日章旗翻る

皇軍・頑敵を一蹴 雪崩を打つて殺到
敗敵を急追 隨所に殲滅戰

【天雷山にて廿七日同盟至急報】天雷山の峻險を縫ひ廿六日夜突如石子舖（長沙東北方十二キロ）に現れた早淵、河崎、横澤の各部隊は廿七日午前十一時すぎ楊梅河三角洲に敗敵を追ひ詰めこれを撃滅の後一氣に長沙市外東北部の丘陵地帶に據る頑敵と交戰これを一蹴、遂に雪崩れを打つて同市街に突入、その一角に殺到した

【〇〇前線基地廿七日同盟】撈刀河下流の石子舖を拔いた早淵、村井、園田の各部隊は廿六日夜襲を續行しつゝ一氣に瀏陽河を突破、廿七日午前九時四十分遂に長沙東北郊外三キロ附近に殺到、最後の抵抗を試みる頑敵と交戰中で長沙陷落は目睫に迫つた

【楓林港廿七日同盟】石子舖を確保後南西に向け進撃の村井、早淵、河崎の各部隊は廿七日午前十一時遂に長沙東北二キロ楊梅河（瀏陽河下流）三角地點附近で敵數千を追詰め殲滅中である

【楓林港廿七日同盟】長沙、長樂街公路を潮の如く南進中の村井、河崎、早淵、横澤、林、中鉢、阿久刀の諸部隊は同公路の青山市周邊の敵を擊破したのち快速進撃を續行、廿六日午後撈刀河北岸に殺到、增水滿々たる同河の敵前渡河に成功、廿七日午前八時長沙防衞最後の據點たる石子舖（長沙東北十二キロ）を制壓し、遂に敵第九戰區司令部所在地たる要衝長沙を指呼の間に望むに達した

【唐田嶺廿七日同盟】杏、鵜澤兩部隊の敵前全面攻擊に呼應して敵の側背を迂回進撃をつゞけてゐた岩村快速部隊は廿六日午後一時撈刀河畔に望む金井長沙公路上の要衝楓林港（長沙東北十八キロ）へ突進、同河北岸一帶の敵退路を全く遮斷し杏、鵜澤兩部隊に追はれて南下する敗敵を片つ端から殲滅するとゝもに廿七日朝來長沙を西南方面へ廿キロに望見しつゝ最後の躍進に移つた、同部隊が廿六日終夜の殲滅戰において得た戰果＝敵遺棄死體七百五十、捕虜廿、鹵獲兵器、銃砲三、小銃十七、同彈藥五千、その他通信機材多數【唐田嶺にて廿七日同盟】

南總督けふ歸城

長沙死都と化す

田、小浦、今村、早淵、村井各部隊は必死の抵抗を試みる敵に對し、敗殘部隊となり鋸歯み式にひた押しの猛攻擊を續行、同日敵

殊勳の一番乘り
再び村井、早淵兩部隊

【長沙郊外廿七日同盟】敵の牙城長沙へ殺到中の村井、早淵の兩部隊は昨年春宜昌一番乘りの譽れに輝く部隊で今回再び一番乘りの殊勳を樹てたものである

に突入した村井、川崎、横澤、阿久刀、林の各部隊の一部は同市東部の鐵道線路および環城馬路に據り頑強に抵抗する殘敵と交戰、壯絶極まる激戰を展開し敵の牙城長沙陷落も寸前に迫つた、黑煙に被はれた同市街は再三の大火に加へ、今次作戰開始以來わが連續爆擊によつて全く慘憺なる死都と化し、わが精鋭の制壓下に敗殘の姿を曝してゐる

三段構へも空し
重慶防衞の據點長沙

十八日岳州に兵を進めて十日、早くも皇軍新鋭部隊は敵が重慶防衞の最大據點と恃む長沙に突入した、長沙は人口約七十萬、西北支那の玄關であつて、重慶へ僅かに百二十餘里の地點にあり、軍事上經濟上極めて重要な地位にある、故に敵はこの地區への皇軍の進攻を極度に怖れ、一昨年九月のわが贛湘作戰に際しては焦土作戰をもつてこれを死守せんとした後、わが方が大勝して軍を收めるや、蔣逆は自己の後繼者とも目してゐる薛岳第九戰區司令を督勵して防備を增强した、即ち洞庭湖の地の利を利用して三段構への堅壘を布きその最前線を新牆河ラインとしたのである、いふ迄もなくその地區には湘水溢るれば湖南飢ゆといはれ、更に粤漢、浙贛兩鐵道とゝもに重大なる輸送水路たる湘水あり、香港電の傳ふるところによれば本作戰によつて早くも重慶は重大なる食糧難に陷り、一大恐慌を來しつゝあるといはれる、對日包圍陣の我に對する壓力を過大に評價して同地區の安固を夢見てゐた蔣逆は旬日を出ぬ皇軍破竹の進擊に周章狼狽、廣東第六戰區、宜昌第七戰區等から增援部隊を送つてこれを喰止めることに躍起となつたが、徒らにわが軍の好餌となり、その遺棄死體のみにても既に一萬を突破してゐるもの々如く、わが方の戰果は莫大である、ともあれ、本作戰の戰果はこの據點長沙を陷した重大なる意義とともに蔣逆が常に自軍を鼓舞するの具としてゐた『對日包圍陣の壓力により、支那における日本軍の兵力は分散を餘儀なくされた』――といふ愚にもつかないデマを粉碎、わが方の重慶徹底膺懲の意思表示を實力により示したものとして極めて重大なる意義を含んでゐる

湘北殲滅戰は開始以來廿日迄に判明せる綜合戰果左の通り
▲敵遺棄死體一四七▲捕虜一八五▲鹵獲せる兵器廠五▲鹵獲小銃二〇八▲機關銃二八▲銃劍一二四一▲洋砲一九▲手榴彈七六七

五兵器廠を覆滅

【山東〇〇前線廿六日同盟】山東中部博山西方共產軍縱隊新編第四

物資移動取締暫行規程制定
軍占據地域に

【上海廿六日同盟】中支における對敵經濟封鎖は着々效果を奏してゐるが、物資の敵地流入阻止はいまだ完璧といへざるものあり、かつ和平地區内においても物資流通を阻害する諸種の事情が存在するに鑑み、中支陸海軍當局では對敵封鎖を一層强化するとゝもに占據地區内における物資流通の圓滑をはかりもつて國民政府の育成强化に資するため揚子江下流軍占據地域物資移動取締暫行規定を制定、廿六日公布、十月一日より實施することゝなつた、また今回右の物資搬出入統制の最高機關として中央物資統制委員會を設立、委員長には澤田中將、中國側首席委員には國民政府實業部長梅思平氏が就任した

圓域貿易の重大性
赤松要

資產凍結令をもつて戰はれつつある我國と反樞軸諸國との經濟戰爭は、いよいよ本格化し來つた如くである。多分に政治的折衝の餘地を殘す資金凍結令であるが、事態の推移は凍結をいよいよ固からしめつつあるものと思はれる。むしろこの凍結の緩和に一縷の望みを託することは斷然思ひ切るべき秋であらう。

もちろん、外交折衝の方向については、知るべくもなく、當局の最善の指導に信頼する外はない。一應はだめを押して見なくてはならないが、四圍の情勢からみて來るべきものがいよいよ來たことを思はせる。既に滿洲事變を契機として我國が國際聯盟を脱退したとき、聯盟は經濟封鎖をもつて威脅してきたが斷乎たる我國の態度はその妖雲を吹き飛ばした。しかし、いま英米合作の經濟封鎖は現實として我國に迫り、第三國貿易の大部分は殆ど杜絶の狀態にたち到つた。この經濟封鎖を破碎するものは我國の弱腰の妥協でなくして、僅にこれに對抗し得べき力を示すことであらう。

このために先づ……に一大轉換が行は……い。圓域貿易の現……を得ないが、昨年……國の出超であつた……資材の投資輸出に……論であるが、また……因ることも明かで……價高のためにわが……られ、輸入は阻止……なかつた。かくて……限となり、輸出……なつたのである。……による輸入差額の……充分でなく、從つ……入も促進されな……

我國は外貨獲得……出を制限禁止し、……出物資を第三國……

理想の實現へ邁進
三國同盟一周年記念日に當り
オット獨大使聲明

【東京電話】廿七日三國同盟一周年記念日に當り在京オツトドイツ大使は左の如き聲明を發して同盟の眞精神を宣揚日獨伊三國の渝ることなき固き結盟を誓つた【寫眞＝オツト大使】

聲明

ドイツ國民は本日ドイツ、日本およびイタリーが一年前世界新秩序建設のため一致團結を誓はせんと誓約したの世界史的瞬間を回想するものである、三國は當時各國個々にまた三國共同的に世界のその領域において相互的援助の完遂と不變的繁榮の圏界を建設するといふ史的使命を引受けたのであつて、この圏界は地域的異分子たる諸國の世界支配慾から完全に解放さるべきものである、全く新しき端緒につき世界は相對的に平和、自由、靜謐に恒久的に寄與し得られる確信を深めたのである、三國同盟はその間新秩序建設のシンボルとなり、保證となり、さらにあすの世界への協力に對する痛切な機となつたのである、しかしながらアングロサクソンの帝國主義にとつてはこの同盟は一つの團結した世界戰線の萬來より恐れられた結成である、三國同盟はその成立以來過去一年間世界に對し偉大なる行爲、斷乎たる決意および勇敢なる獻身的犧牲心を呼びかけてゐる、この態度はアングロサクソンの諸國の空虛な約言より遙かに強い吸引力で喚起したのである、ヨーロッパならびに東亞圏においては平和と秩序とを追求する諸國民が、三國同盟の思想すなはち共同的建設の理想をますます信奉するに至つたが、これに反してアングロサクソンの

世界的奸策

好策は單に…したのである、彼らがその奸策によつて獲得した唯一のものはあらゆる國家的宗教的文化の破壞を强行するボルシエヴイキソ聯といふ一つの同盟國に過ぎないのである、ヒトラー總統の命によりドイツ國防軍は二、三ケ月にしてボルシエヴイキロシアの誇りであり、また唯一の賴りである赤軍に殲滅的打撃を與へたのである、その同盟國の軍隊と團結してドイツ國防軍が全體ドイツ國よりも廣大なソ聯の領土を占領した、ヨーロッパならびに世界をボルシエヴイズムの脅威から完全に解放する方策がこれによつて目下極度に推進されてゐるのである、三國同盟國ドイツ、日本およびイタリーは世界史上未だ曾て見ざる最も

激烈な

る軍事、經濟および思想的爭鬪の眞つ只中にある、この三國は來るべき數世紀の運命がその共同的戰線の微動だにせざる絶對貫徹性およびその果敢なる將兵の双肩にかゝることを固く信じて、必勝の意氣に燃えつゝ不斷の努力を續けてこゝに今や三國同盟の新しき年を迎へたのである、三國はその鬪爭が正義に基くものであると信じてゐる、ロシアの曠野において支那の曠漠たる地において、またアフリカの沙漠において三國同盟締結國の將兵は新しき時代の旗手として、その身命を賭して晝夜戰つてゐる、吾々は今日まづ彼らに對して敬意を表するとともに、三國同盟國がその共同の理想の實現に向つて邁進することこそ戰場において、その生命を捧げた人々に對する義務である

離間策を粉碎
伊藤總裁放送
獨當局歡迎

【ベルリン廿六日同盟】伊藤情報局總裁のラジオ放送は三國同盟記念日を前にして日本外交に關する最近英米筋のデマを一掃し、合せて日獨離間策を粉碎したものとして歡迎し、ドイツ當局も日米交渉をめぐる日本の態度には充分理解を持ち得るとし次の如く言明してゐる

伊藤情報局總裁の放送演説にも明確にされてゐるやうに三國同盟を基本とする日本の根本的政策にはなんらの變化もありえないと確信する、東亞共榮圏を確立せんとする日本とこれを阻害せんとする英米との間に根本的な妥協ができるはずはない、要するに三國同盟は日獨兩國にとつて相互永續的關係に發展するものと信ずる

抗日支那人檢擧
佛印派遣軍、斷平鐵槌

【西貢廿六日同盟】佛印派遣軍では廿六日午前四時ハノイ海防の抗日支那人五十名を一齊に檢擧した、右抗日分子は皇軍南部佛印進駐の前後より佛支國境を越えて南部佛印に潛入、佛印華僑に對し抗日策謀を行つたものでこれに對し軍は日佛獨自の立場で徹底檢擧し、重慶側の魔手を未然に喰止めたものである

坂本鎭海要港部司令官
十月三日入城

鎭海要港部司令官坂本伊久太海軍中將は新任挨拶並に所管公務のため十月三日午後二時五分着「あかつき」で豐城大佐、吉田參謀、山口副官を帶同して入城、一日朝鮮ホテルに入り朝鮮神宮參拜、總督府、軍部を訪問、五日午前八時十分發列車で退城の豫定

〝半島の增米計畫は資材と資金次第だ〟
東上を前に 大野政務總監語る

半島政務當面の重要問題を提げ中央當局と打合せのため來る十月二日「あかつき」で約二週間の豫定で東上することになつた大野政務總監は二十七日午後零時十分より總督府記者團と會見、鮮內當面の問題に對する質問につき左の如く語つた【寫眞＝大野總監】

問　官制改正の問題はどの程度に進んでゐるか、また相當に朝鮮としては讓歩しなければならぬとか、結局はお流れになるのではないかとの說があるが如何

答　官制改正については中央ではまだ法制局の肚が決まつてゐないやうであるし、また法制局だけで方針を決定出來るものでもない色々情報は來てゐるが判然した意見が來てゐないので結局行つてみてからの問題で讓歩するといふところまで來てゐない、お流れになるやうなことはないと思ふ

問　朝鮮としては米價對策の問題があるのでその財源としても增稅を急いでゐるのではないか

答　米の獎勵金の問題は資金的な關係もあるが、そればかりでなく朝鮮は朝鮮としての意見があり中央がどの程度に負擔するかを睨み合せて決定しなければならない、が獎勵金をどの程度にするかは內地と對照しても自から程度がある中央でこれだけ金を出すから後は勝手にといふのでは困るが增稅を獎勵金の財源とする所まで行つてゐない

問　今度の東上で增米計畫につき具體的な打合を行ふか

答　增米綜合計畫は企畫院で立案中であらうが農林省その他の關係もありなかなか問題であらう、然しその問題を離れて朝鮮として增米をやりたい、金も資材も呉れなければ何も出來ないではないか

問　鴨綠江水力電氣の料金は殖產局、企畫部としても相當增肚側と意見の相違があるやうだが早く決定しなければならない問題ではないか

答　目下種々折衝をしてゐるやうであるが判然したことは判らぬまだ研究の途次にあるわけだ

問　各道の產業部長と內務部長とは最近重要性が顚倒したやうだが人材的にその振合ひを考へなほさねばならぬ時期に至つてゐるのではないか

答　產業部そのものの必要性が判つて來て產業部設置の本來の面目を發揮する樣になつて來ただけで別に考慮はしてゐない、參與官の制度は確に最近は變つて來てゐる、現在では側面から見る人は必要がなくなつて來てゐるる人の適材適所はまた自ら別の問題である

問　懸案の厚生局設置はその後どんな經過を辿つてゐるか

答　愼重を期して設置方策を進めてゐるが法制局でまだ一決するところまで行つてゐない、その必要性は十分考慮されてゐる、今度の東上で意見を打診するつもりだ

大野政務總監
十月二日東上

昭和十六年度實行豫算の決定に伴ひ目下中央において審議中の鑛山學生兩局の新設問題を始め早急解決を要する鮮內政務當面の重要問題につき中央と打合せを行ふため大野政務總監は來る十月二日午後三時五十分京城驛發列車にて東上關係各方面と打合せを行ふことゝなつた

勅令公布

【東京電話】
一、朝鮮總督府地方官々制中改正の件
一、朝鮮總督府鐵道局の官吏にして臨時陸海軍直屬の事務に從事しまたは戰時若しくは事變に際し朝鮮總督府鐵道局外において臨時鐵道事務に從事するものの補缺および俸給に關する件

＝人＝

◇野田豐氏（野田經濟研究所長）廿六日入城天眞樓へ當分滯在

時の錄音

長沙一氣に占領、皇軍破竹の勢ひをもつて重慶進擊路を席捲す。

×

蔣逆一年の粒々辛苦、もろくも一朝に潰ゆ、秋風と共に蔣逆の心膽は寒からう。

×

世界平和の確立、これこそ三國締盟の精神であると伊藤總裁の演說。

×

堂々盟國の大精神を闡明して餘すところがない。

×

これを知らぬ存ぜぬと頑くなに首を振るルーズヴエルトの心理狀態を何とみる。

×

稔りの秋！野に山に海に、半島皆勞增產の逞しさをみよ。

我にこの精兵あり
陸軍野戰砲兵學校【下】
駈けめぐる巨砲

鋭い牙のキヤタピラががつちりと大地に嚙みつき地軸を搖がす轟音が後方へ後方へと繰出されてゆく――巨砲を連ねた逞しき力の牽引車が轟々を揚つて進擊するところ草原は戰く砲口はやくも砲擊い硝煙の渦を呼んだと見るや一瞬にして戰鬪隊形に轉じ、陣地戰に移り急轉しては遭遇戰に突入する、一瀉千里の大草原に轟く、深く駈けめぐる巨砲の布陣を彩る近代機甲部隊の華、陸軍野砲兵學校の火と散る猛訓練は明日の新決戰場を求めて强へに鍛へられてゆく

皆労はこれで行かう ③

職員擧つて蔬菜栽培
鐘紡京城工場長　黒田賤夫氏

國民の一人一人が勤労に輝き出すことになると働く對象は何ほどでもありますね、町を出歩くとよく見あたるものですが良家の子女がやれ活花やれお茶の稽古、或は映畫、登山と如何にも趣味や情操教養を積むのも結構ですが、それらの人達をドイツあたりのヒトラー・ユーゲントみたいに一年なり二年なり指導者を付けて合宿させ鑛山、農場漁村等に送り勤勞訓練を受けさせることです

私達の方では社宅附近の空閑地を開墾し職員、家族擧つて大人も子供も分け前の蔬菜耕作に精出し結構自給が出來てゐます、こんな風にして頂けば野菜も内地に頼る必要もなく健康と樂しみも勤勞精神に得られる譯です

道路修築や河川の改修など
伊藤商行主　伊藤壽一氏

一、非常時局下の朝鮮には是非で無駄な食の費を徹底的に節減し非常なことで必要なことだ、これに備ふる訓練でもあるからね、またなくちやいかんよ、將來國民皆用あ地方、都會によつてそれぐ趣味異にするが

一、地方の人には賦役の方法で道路修築、河川の改修などに適宜愛國班を動員して勤勞報國隊をつくらせる

一、都會の人には神社、佛閣その他の清掃、溝の浚渫作業など幾らでもあると思ふ

鬼に角村職員がもつと積極的に勤勞報國隊を結成せしめて農繁や日

半島人に就職の機會を與へよ
殖銀調査部長　本田秀夫氏

一、半島人にもつと職を得るチャンスを與へなければならぬ、それには人を使用する方面でも從來の如く内地人に限るなどいふことは絶對に止めて貰ひたい

二、遊休層の大半は都會人士であるから、農村にドンく農業施設を施して農村に踏みとどまつて働くだけの魅力を持たせ都會への人口集中を防ぐことだ

三、禮の方でも一日行はずば食はず

一坪園藝を―
德和女學校長　朴仁德女史

一、庭内何處かの空地を利用して野菜一本を植ゑさせるのもよいで

せう、云はゞ一坪園藝運動を徹底的に起させる

二、住居近所の道路や公園等を清掃してきれいな公園を保持するのも一石二鳥の狙ひで衛生上にも非常によい方法だと思ふ

三、半島婦人は先づ使用人を雇ふ陋風を斷然廢止して主婦が汗を流して働くことが最も必要であると思ひます

時を按配して町聯盟愛國班を動かして諸勤勞奉する運動を國民に植ゑつけさせるんだね

主婦自ら働け
西岡照枝女史

主婦の立場から申しますなら、消極的かも知れませんけれど家庭の手傳ひ人に頼らず生活を徹底しなければならないと思ひます、要するに女中などの使用はこの際絶對に廢して主婦は主婦として家庭の仕事にたづさはることーさうすれば今まで無駄につかつてゐた使用人はその勞力を他の生産部門に捧げることが出來ませうし、主婦はまた自分の家庭における資格を新たに發見するとが出來るに違ひありません、主婦は外に働きかけるより内へ勞力を向けることが大切です

縫物とか洗濯とか今まで多少なりとも他から力を借りてゐた仕事はその全部を自分でいたしませう、學校を出た若い娘さんたちこそ外へ働きかける勞力をより多く捧げて頂きたい、秋の收穫時には近郊農村の御手傳ひ、果物の採取、最寄りの國民學校の先生のお手傳ひでも、また女子青年團の組織を生かして軍需工場のお仕事でも、誰も彼も一つになつて喜んで働いて欲しいと思ひます

細道路の擴張改修
青葉町二丁目總代　成松綠氏

一、細道路の擴張改修　清掃車もはいらないやうな小さな道路が、要通りや周邊には到る所にある、それらの個所で府で直ちにやれないやうなものを擴張改修する　都市美、都市衞生はもとより防空、防火上からも緊要だと思ふ

二、避難壕の設置　現在設置されてゐる防空壕は活動者を臨時待避される待避壕と交通者を入れる共同防空壕だけだ、病人とか老人、幼兒を可成り長期に亙つて避難させ入りびたりに飯も炊けるといふやうな大掛りな避難壕が皆無だ、公園とか山中にこれを設置する要がある

ずとある、遊休階級には物資の配給を減じてよいのではないか

"厚生局の設置はお流れにはならぬ"
東上を前に　大野總監語る

官制改正その他當面の重要問題を提げて十月二日東上する大野總監は廿七日總督府記者團と會見したが席上厚生局新設と目下半島運動競技會に衝動を與へてゐる野球、ラグビー存廢の問題に關して左の通り語つた

勞務問題の解決、國民の體位向上、衛生保健の重要政策遂行機關としての厚生局は是非とも今秋設立したいと思つてゐたが、その後の法制局の世評はどうもあやふやだ、自分の所にもいろくな情報は入つて來るが、一應まつた意見がないので何ともいへぬ、結局東上して眞意を打診してみねば判らぬが、お流れになるとは思つてゐない

半島の學生スポーツとして廢止を持つてゐる野球とラグビーに就いて最近新聞なども相當書いてゐるがそんなに騒ぐ必要はないのではないか、眞崎學務局長も迷惑してゐたやうだ、結局のところ禁止するとか、止めさせるとかいふのではないのだから好きなものならどしどしやれば良い

從來やゝもすれば各學校では野球部、ラグビー部の偏重主義のきらひがあり、ために他の運動競技の總體進歩に支障を來してゐたやうに聞いてゐる、こんな點は是正してゆく必要があらう

また聞けば現在各校とも野球部ラグビー部を廢止してゐるやうだが、部がない以上競技が行はれないともいへるではないか、自分としては廢止しなくとも良いと思ふし對校競技が出來ないのならば校内でやるのも良い、團體競技としてまた攻撃精神を涵養する上からいつて良い運動はどしくやればいゝ

『神嘗祭』に神宮を遙拜

來る十月十七日神嘗祭當日の午前十時畏くも　天皇陛下には神宮を遙拜し給ふことになつたのでこの時刻を期しサイレン、ラジオを合圖に全國民一齊に神宮を遙拜することになつた、朝鮮でも同時刻を期して遙拜を行ふこととなつてゐる

燐寸一本、煙草の火にも恐れよ山火の被害
秋は危險期、農林局から注意

秋深まると共に山火事の發生期に入るので農林局では各道知事及び各營林署長宛通牒を發しこの際一層山火防遏に努力を拂はしめること

となつた

最近五ケ年間における一ケ年の平均山火被害は一千四百六十件、約四萬七千町歩、損失材約十八萬立方米となつてゐる

山火は山及び樹木の燒失だけに止まらず、ひいては資材供給の不圓滑、製炭の能率低下など立ちどころに一般消費者や建設事業に影響するのであり、その原因の大半は不注意な登山者、製炭、製材事業從事者の過失によるものが多いのでこの際徹底的に注意を喚起した

野口翁下關へ上陸

【關門支局電話】去る廿四日夜令嗣氏ほか近親者に附添はれ病後療養のため京城を離れた野口遵氏は途中海雲台に一泊したのち二十七日朝下關に上陸、直に岡崎旅館に入つた

湖南隨一の大都會
マッチと鐵の精錬は特に有名
無敵皇軍突入の長沙

廿七日午前十一時過ぎ、わが無敵の早淵、川崎、横澤各部隊が一番乘りを打つて突入した長沙は、湖南八景と呼ばれて詩情をそゝる洞庭湖から南へ湘江に沿つて開けた町港で、城壁の調査によるその人口は約五十三萬、湖南隨一の大都であり一省の首府として多くの學校、公署、民營を有し、城壁はほゞ長方形に高さ八米、堅牢な石積みで固まれ文字通り湖南の城壁を築いてをり城外にも繁盛な市街がある

政治上、文化上の中心地であると同時に商業もまた盛んで湘江流域の物資集散、湘江、沅水などとも通商を行ひ、また米、茶、油、桐油、菜油等で工業も發達特にマッチと鐵の精錬は有名である

長沙の西、湘江をへだてゝ岳麓山が風致に富んだゆたかな詩景を浮べ、岳麓書院は今は學校となり、その山腹、山上には古人の墳墓が多い、長沙城の風には曾國藩をはじめ總十名士を生み、明末清初における經學の泰斗王船山はこゝに湖南學派をおこして經學をきはめ最近まで中心學府として好學の士が競つたものであるが、民國十六年毛澤東、朱德の部下の蕭克、賀龍の率ゐる共産軍の騒亂で占領し、農民協會その他共産派機關を破壞してクーデターを起し所謂長沙事件として中國史にのこされ、その後武漢政府内の中國國民黨は全く共産派と絶縁して蔣介石政權に合流したのであるが

いまは南道の沒落と共に再び轉換して共産派に奪はれ、いま皇軍の猛攻に次ぐ猛攻を浴びて秋色濃い洞庭湖畔に落ちる影を映す段目に遭つたのもさけ難い歷史的な因縁であらう【寫眞＝湘江對岸から見る長沙市街】

興亞の戰士ら入城

興亞錬成所第一期生五十三名隊は長錬成官松本七郎氏に引率されて廿六日午後四時卅分京城着の〃のぞみ〃で入城、大國旗付けした興亞の戰士は隊伍を整へ南大門通大東館に入つた、廿年部長の松本錬成官は龍山部隊にゐたといふ隊

一隊は中華民國北に蒙疆各地の官廳會社から選拔された大陸の中堅人物で學歷も專門學校以上の卒業者だ、この中には京城醫專、京城高商出身者もゐる、今春四月から五ケ月間東京興亞院で訓練し今度滿洲國北に中華民國の各地で現地訓練を行ひ十一月ころ海南島から台灣を經て東京に歸り再び來春の三月まで訓練して大陸建設の推進力者として送るのであるが京城には四泊して朝鮮の歷史實情を實際に見聽きし鴨綠江の水豐發電所を視察して滿洲國に入る

悲しき"鐵柵の倫理"
踏みにじられた芝草

三角山を仰いで秋深む太平通を行くと京城の美しさが身に沁みる、鈴懸が黄ばみ、綠地帶の芝生が延び、山は紫、空麗しく、建ちならぶビルが澄明な秋の弧線を畫つて、京城は半島のゼネバだ―

だが、その美しい景觀も道廳前まで來ると一度に壞される、鐵柵を取除けられた芝草は心なき人達によつて踏みにじられ葉はむしられ、いまは根も枯れて若禿のごとき痛痛しさ！

總督府、道廳前の庭前所から乘り降りするのは誰々だ、鐵一本の譲りを國に捧げた芝草をいぢめるのは誰々だ悲しき"鐵柵の倫理"【寫眞＝鐵柵を取除かれた芝草】

發註殘りの電車　本年中に到着
京電專務　武者錬三氏歸鮮談

【釜山電話】京電專務武者錬三氏は廿日東京で開かれた金剛山電氣鐵道吸收合併創立總會に列席のため東上中のところ廿七日朝釜山上陸〃あかつき〃で歸城したが棧橋で左の如く語る

金剛山電鐵合併創立總會は無事終つたが新會社としての營業開始は來年一月一日からの豫定である、京城府内の交通量は京阪神地方に比較して勝るとも劣らぬほどで、この交通難を緩和すべく隨分苦心してゐるが何分時局柄資材難で現在市内バスのうち半分はアセチレン瓦斯又は木炭代燃車に換へてをり、殘る車も當局の方針に順應して漸次代燃化しつゝある、また本年四月より入る豫定であつた蓄電池自動車十臺も本年内には運行出來る手筈になつてゐるし一部路線の廢止または變更による運轉系統の調整などもはかつてゐるからガソリン配給を中斷されてもバスの運行には支障を來さぬやうに計畫してゐる、電車も四十五臺發註し七月漸く十臺入り殘る卅五臺も本年中には揃ふ豫定になつてゐるので來年一月からは京城府民の足の問題も幾分は緩和されるであらう

特設防護團幹部指導懇談會

廿七日午前八時から京城本町署樓上で府内銀行、會社、學校、病院、工場、ビルディング等の幹部が集り特設防護團幹部指導懇談會が開かれ午後三時ごろ終了した、なほ近く實施指導も行ふ

遞信普通科第二部生卒業式

遞信吏員養成所では廿九日午前十時から同所講堂で山田遞信局長初め在城遞信幹部臨席の下に普通科第二部生の卒業式を擧行する

廿七日朝の氣象概況

高氣壓は蒙古東部とオホツク海沿海州、日本海北西部一帶を掩ふものとあり、低氣壓は渤海灣にあつてその中心より東に延びる不連續線は朝鮮國境中部に達してゐる、北支那は晴れ、中支那及び滿洲は晴れたり曇つたり、朝鮮は一般に曇つて中部では雷雨となつてゐる内地は東北地方に雨の所もあるが他は晴れたり曇つたり、鮮内の氣溫は平年に比し中部以北は二度乃至五度高くその他は平年並み、若くは一度高い

京城地方【今晩】曇り時か雨【明日】曇り後晴れ

仁川地方【今晩】曇り俄雨模樣【明日】曇り俄雨のち晴れ

拐帶犯人捕はる

京城本町署南大門派出所大山、濱邊兩巡査は廿七日午前一時ごろ通行中の擧動不審の男を訊問すると矢庭に逃走したので暗闇の中を追跡、蓬萊町一丁目一三三番地先の高さ廿尺の崖下に飛び降りたゝめ責任觀念の強い兩巡査は續いて飛び降り逮捕した

犯人は江原道生れ石川辰吉(二〇)で七百圓拐帶の指名手配中のものであつた

半島の愛國運動　内地でも大いに期待
◇…町田産報理事の入城談

正學會義勇奉公隊の結隊式と講演會に招かれた産業報國會理事町田辰次郎氏は廿六日午後一時五分京城着列車で正學會幹部等に出迎へられ入城、朝鮮ホテルに投宿したが廿七日午前十時朝鮮神宮に參拜、午後は大野政務總監を本府に訪れ挨拶をなした後府民館に開催される正學會主催の時局講演會に講師として熱辯を振ひさらに一日午後一時から朝鮮神宮で行ふ正學會義勇奉公隊の結隊式に臨み二日午後四時京城驛發列車で一路歸京するが町田理事は廿六日朝鮮ホテルにて語る【寫眞＝語る町田理事】

内地では半島の愛國運動に非常な期待をかけてゐる、ことにかつて朝鮮に在任してゐた人々は注目してゐる、朝鮮の運動は内鮮一體を基調としなければならぬと考へてゐる、これには人と人との精神の結び、つまり心の結合が重要でありそれには道の上に立つ正しい學問が必要である、正學會の如き運動こそ最も大きな役割を果すものと思ふ、半島の運動も矢張一本に統一しなければ効果は擧らないだらう、東京では半島の關係者或は期待をかけてゐる人々とよく寄合つては半島のことを語り合つてゐる、私は總督府にも民間側にも知り合ひが多く岩い人々をも知つてゐるのでこれで來鮮は四回目である、内地の運動も非常に活潑となり農村には農業報國會、都市には商業報國會なども結成されてをり私の方の産業報國會は軍隊式に部隊を組織し大いに強化し生産擴充に主力を注いでをり勤勞總動員を行ひ重點主義を採つてゐる、婦人も勤勞奉仕をする構へが出來た、翼賛會も壯年隊を取入れることになり中央は眞劍に緊張してゐる

時局宣傳講演會第二陣

總督府では各道で時局宣傳講演會を開いてゐるが第二陣として全北、黄海、平南、北四道で左記日程により行ふ

▲全北　講師夏山茂氏、全州（十月六日）南原（七日）井邑（八日）錦山（九日）

▲黄海　講師八田吉平氏、載寧（十日）登津（十二日）南川（十三日）

▲平南　講師牧野眞三氏、順川（七日）价川（八日）安州（九日）

▲平北　講師鳴九郞氏　宣川（六日）定州（七日）江界（九日）

翼賛會で記念大會

【東京電話】世界新秩序建設による世界平和の確立を目ざす日、獨伊三國同盟はこの廿七日記念すべき同盟締結第一周年を迎へた政府は記念日前の廿六日伊藤情報局總裁をして『三國條約締結一周年記念放送』を行はしめて同條約の意義を一層明確にすると共に同盟が我國外交の基調たることに何等變りなき所以を強調したが、大政翼賛會では東京市と共同主催のもとに廿七日午後一時より『共立講堂』に記念大會を開催、オット獨大使インデルリ伊太利大使、豐田外相、林銑十郎同盟總動委員長などを始め在郷軍人、學生、生徒、婦人團體など二千五百名參集外相ならびに獨伊兩大使の挨拶があつて萬歲を奉唱閉會することになつてゐる

興安丸殉職者
下關で合同葬

【關門支局電話】既報、釜山で水槽檢査中ガスのため尊い殉職を遂げた關釜連絡船興安丸一等運轉士甲斐正二氏外五氏の遺骸は廿三日朝の同船で下關港着、不慮の災厄に悲しみの餘裕すらない遺族や鐵道關係者等に迎へられて市内細江町光明寺に入り廣鐵中村船舶部長村上運航課長等が參列しめやかな合同葬が行はれた

なほ事故原因の究明については廣鐵下關治療所長、門鐵衛生試驗室等により愼重調査中であるが、動物試驗によれば吊り下げたモルモットは二三分で絶命するといふ猛烈な毒性ガスが充滿してをり、これが何ガスなりやは更に嚴重に試驗をなし今後の萬全を期することゝなつた

文化

朝鮮的新劇
『黒鯨亭』の場合（下）
金　正　革

（由村耕花氏畫）

人生の幸福とは何かといへば、野心と戀愛を完成した場合をいふのだ、と或る詩人が述べてゐるがまことこの劇中に生きる人々の惱みは、この野心のはかなさの爲に希望を失ひつゝ、うつろな明日を夢みてゐたものといふことが出來よう。柳致眞氏久々の演出は彼の老練さをこの大衆劇に一段と面白味を描いて、今迄の新劇になつたやうな繊細なものを見せてゐる。光和の惱みと東淳の變の告白の興奮と感激を續々と積み上げて行く堂々たる技術は、やはりこの脚本をまとめた咸氏と共に柳氏の演出

て聲言が放されるものならば『黒鯨亭』といふ題は『情熱の南方』或は『南風』くらゐに改題して、大衆に親まれたらと思ふ。――黒鯨亭の外に同じ咸世德氏作『秋夕』（一幕）が添へ物として同劇

明滅燈
映畫の效用性

ひと昔前の映畫の持つてゐた感化力といふものは、所謂い方に限られてゐて、所謂子供はチャンバラ物、青年男女は軟派な戀愛物にその思潮を風靡され、老人は見えすいたお涙頂戴物に心酔してゐたが、事變勃發後

職場や家庭から臨戰に馳付ける
赤十字の救護看護婦

國民皆勞

秋來る
平原　勝郎

お乳が多過ぎて
子供に害をする場合
お母さん方の注意が第一

朝鮮樂劇團
大陸劇場へ
中旬に北鮮へ

シナリオの懸賞募集
朝映の新企畫

家庭メモ
おむつのたゝみ方

紙上病院
神經病なりや
蛔虫の診斷法

新刊紹介

今日のラジオ

調理
玉葱の詰煮
芋"はんぺん"

水仙の球根

不遑枚擧
箝口令

許都と荊州（二）
三國志【617】
（赤壁の卷）
吉川英治（作）
矢野橋村（畫）

……を拒んで入れなかつた。看護につかうものと、はるばる夏から急いで來た劉琦なる門の者、番の者、こゝを開けて通してくれよ」と、門の内から蔡瑁が聲高にいつた。

「御命をうけて國境の守りを任されながら、無斷に江夏の要害を捨てて、いつたい誰のゆるしをうけてこゝに來られたか。軍務の臣の職分をお忘れあつたか。たとへ親子たりともこゝをお通しするわけには參らん。――疾々お歸りあれ」